

たのしいプリントだ！



口コモ 7-1

なまえ

たしざんをしましょう。

$1 + 4 =$

$6 + 4 =$

$2 + 4 =$

$7 + 4 =$

$3 + 4 =$

$8 + 4 =$

$4 + 4 =$

$9 + 4 =$

$5 + 4 =$

$6 + 4 =$

4 5 6 7 8 9 10 11 12 13

たしざんをしましょう

$$3 + 4 =$$

$$2 + 4 =$$

$$6 + 4 =$$

$$3 + 4 =$$

$$9 + 4 =$$

$$1 + 4 =$$

$$5 + 4 =$$

$$7 + 4 =$$

$$8 + 4 =$$

$$4 + 4 =$$

4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
---	---	---	---	---	---	----	----	----	----

口コモ 7-3

なまえ

線^{せん}でむすびましょう。

のう たか
能ある鷹は

あつ わす
熱さを忘れる



のどから

うで お
腕押し



のど^{もと}
元
すぎれば

つめ かく
爪を隠す



のこ もの
残り物に

て で
手が出る



のれんに

ふく
福がある



口コモ 7-4

なまえ

せん
線でむすびましょう。

のこ もの
残り物に

あつ わす
熱さを忘れる



のう たか
能ある鷹は

ふく
福がある



のどもと
元
すぎれば

て で
手が出る



のれんに

つめ かく
爪を隠す



のどから

うで お
腕押し



口コモ 7-5

なまえ

線^{せん}でむすびましょう。

のれんに
うで お
腕押し

あー、ほしいなあ



のどから
て
手が出る

あれ? 手^て忘^{ごた}えがない



のう 能ある鷹^{たか}は
つめ 爪^{かく}を隠^{かく}す

すぎたことはわすれたよ



のこ 残り^{もの}物に
ふく 福^{ふく}がある

ほんとう 本当^{ほんとう}は強^{つよ}いんだよ



のど元^{もと}すぎれば
あつ 熱^{あつ}さを忘^{わす}れる

さいご 最後^{さいご}にいいことが
あったよ!



口コモ 7-6

なまえ

せん
線でむすびましょう。

のど^{もと}元^{あつ}すぎれば
熱^{わす}さを忘れる

のどから
手^でが出る

のう^{たか}能^{ある}鷹^は
爪^{つめ}を^{かく}隠す

のこ^{もの}残り^に物
福^{ふく}がある

のれんに
腕^{うで}押し^お

ほんとうのうりよく
本当に能力があるものは、
ちから
力をみせびらかさない。



くる
苦しいことも過^すぎてしま
えは^{わす}忘れてしまうこと。



ほしくてほしくてたま
らないこと。



はたら
働きかけてもなんの
てごた
手応えもないこと。



のこ^{もの}残り^に物、おも
ものがあること。



口コモ 7 - 7

なまえ _____

かけざんをしましょう。

$$5 \times 1 = 5$$

$$5 \times 2 =$$

$$5 \times 3 =$$

$$5 \times 4 =$$

$$5 \times 5 =$$

5 10 15 20 25

口コモ 7 - 8

なまえ

かけざんをしましょう。

$$5 \times 5 =$$

$$5 \times 6 =$$

$$5 \times 7 =$$

$$5 \times 8 =$$

$$5 \times 9 =$$

25

30

35

40

45

口コモ 7-9

なまえ

線^{せん}でむすびましょう。

どんてん
曇天や

お 落^おつるより 飛^とぶ
ほたる
蛍かな



くさ は
草の葉を

はえ て
蠅^{はえ}が 手^てを すり
あし
足^{あし}を する



やれ^う打つな

まむしい お
蝮^{まむしい} 生^おき 居^る
びん なか
壺^{びん} の 中



口コモ 7 - 10

なまえ

線^{せん}でむすびましょう。

くさは
草の葉を

まわしいお
蝮生き居る
びんなか
壺の中



どんてん
曇天や

はえ
蠅が手をすり
あし
足をする

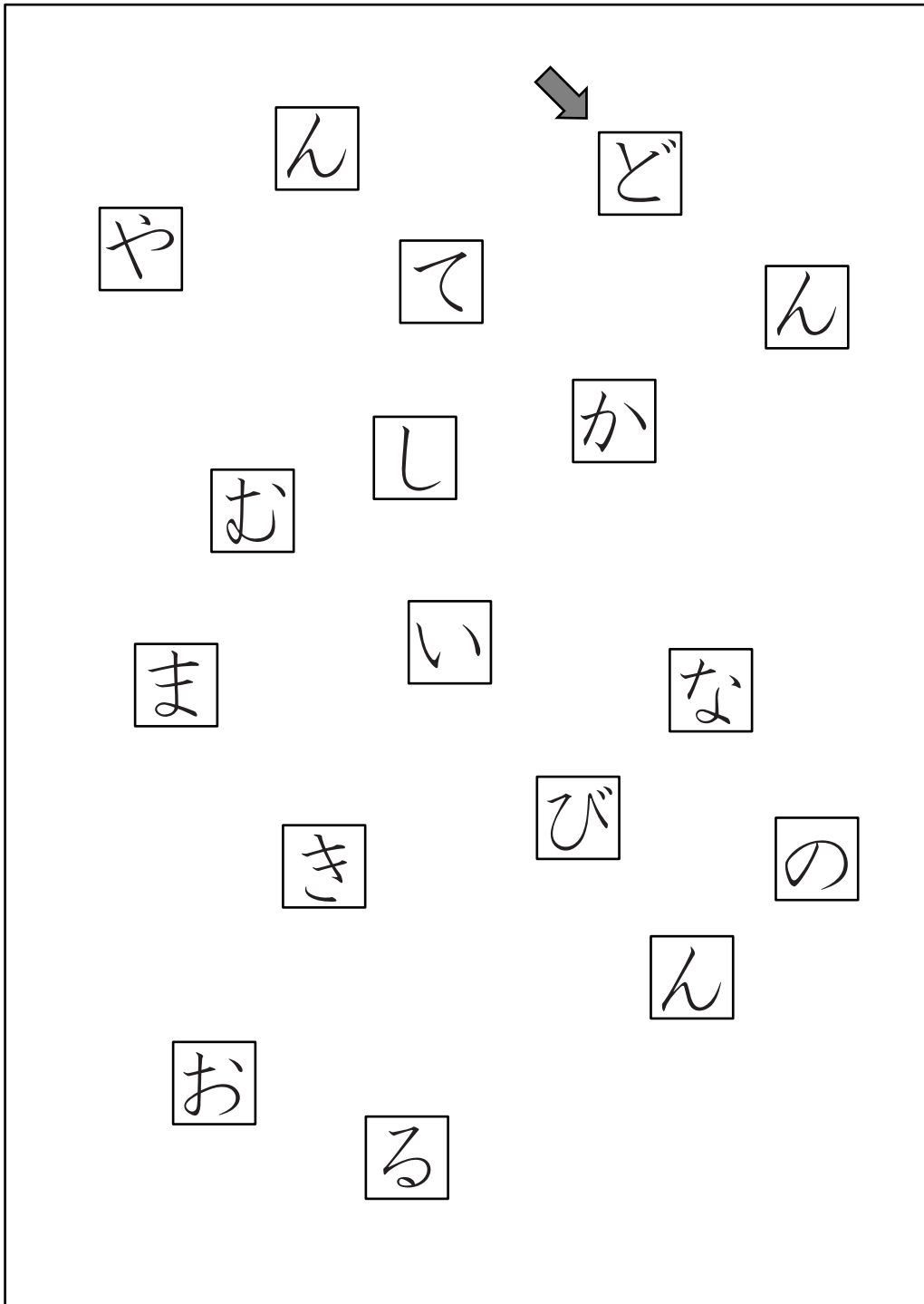


う
やれ打つな

おと
落つるより飛ぶ
ほたる
蛍かな



線^{せん}でむすびましょう。

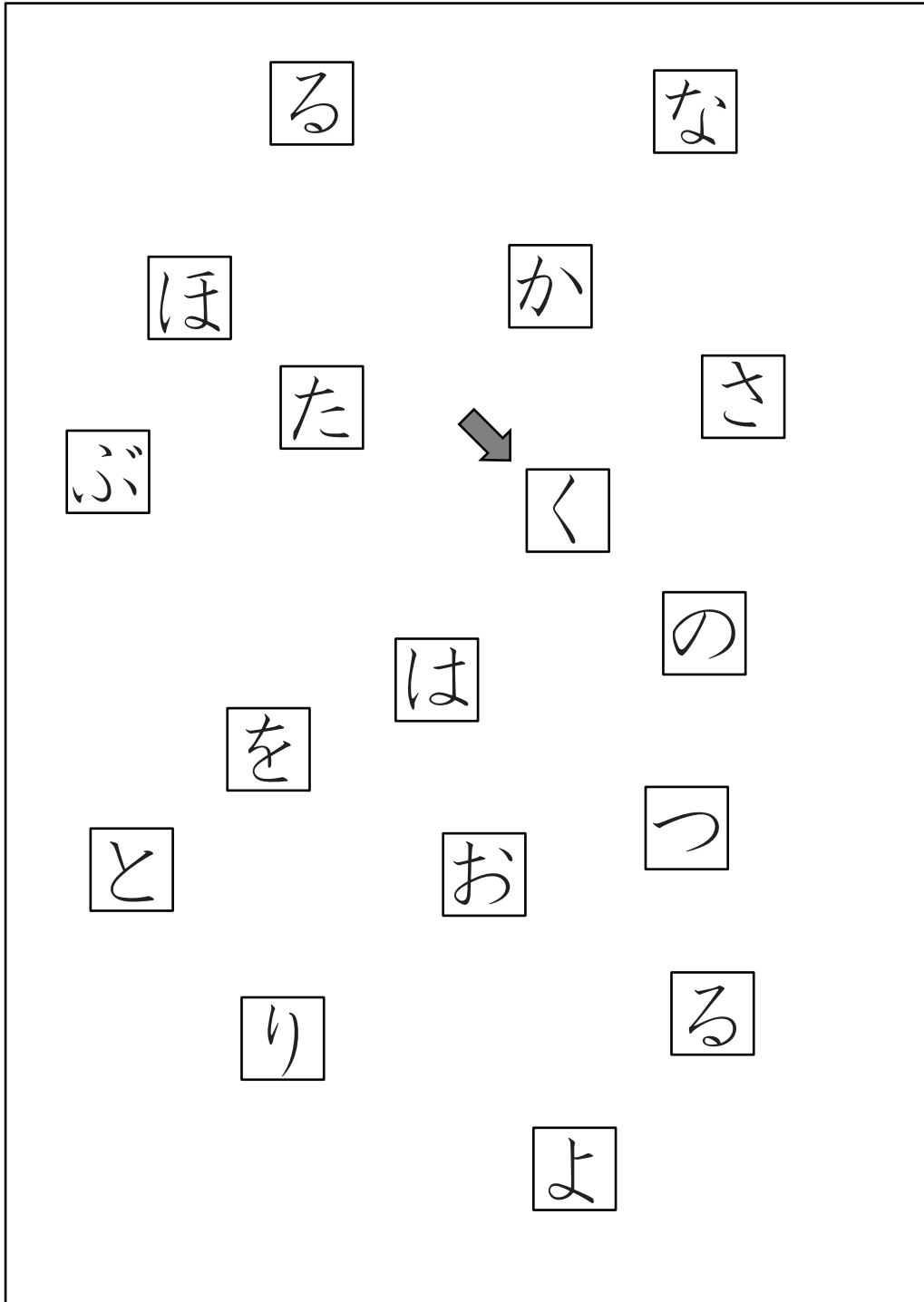


どんてんやまむし
いきおる……

口コモ 7-12

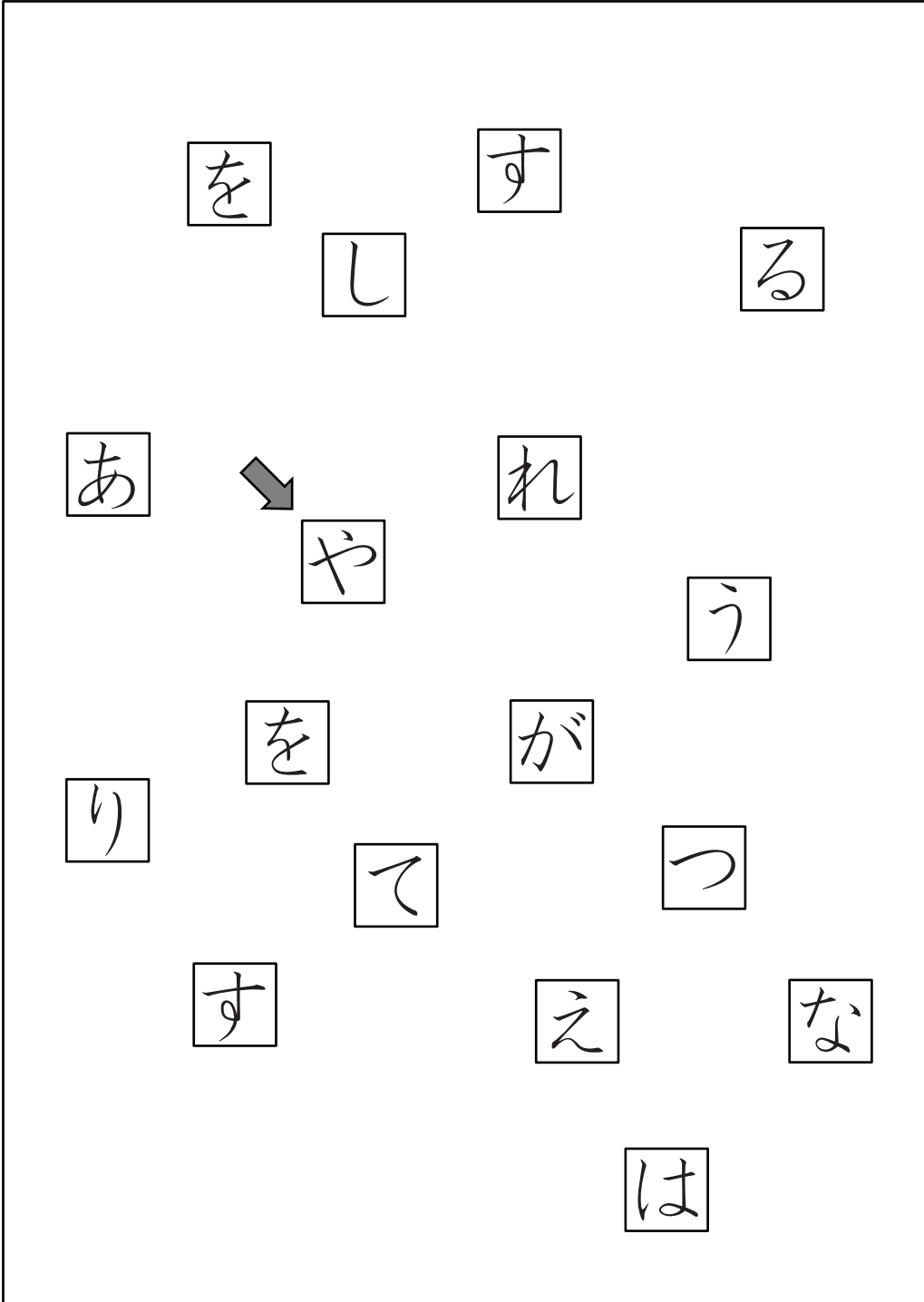
なまえ

せん
線でむすびましょう。



くさのはを……

線^{せん}でむすびましょう。



やれうつな……

口口モ 7 - 15

なまえ

□の中に文字をいれ、俳句をつくりましょう。

さ

の

を

お

よ

り

と

ほ

る

な

松まつ
尾お
芭ば
蕉しょう

口コモ 7 - 16

なまえ

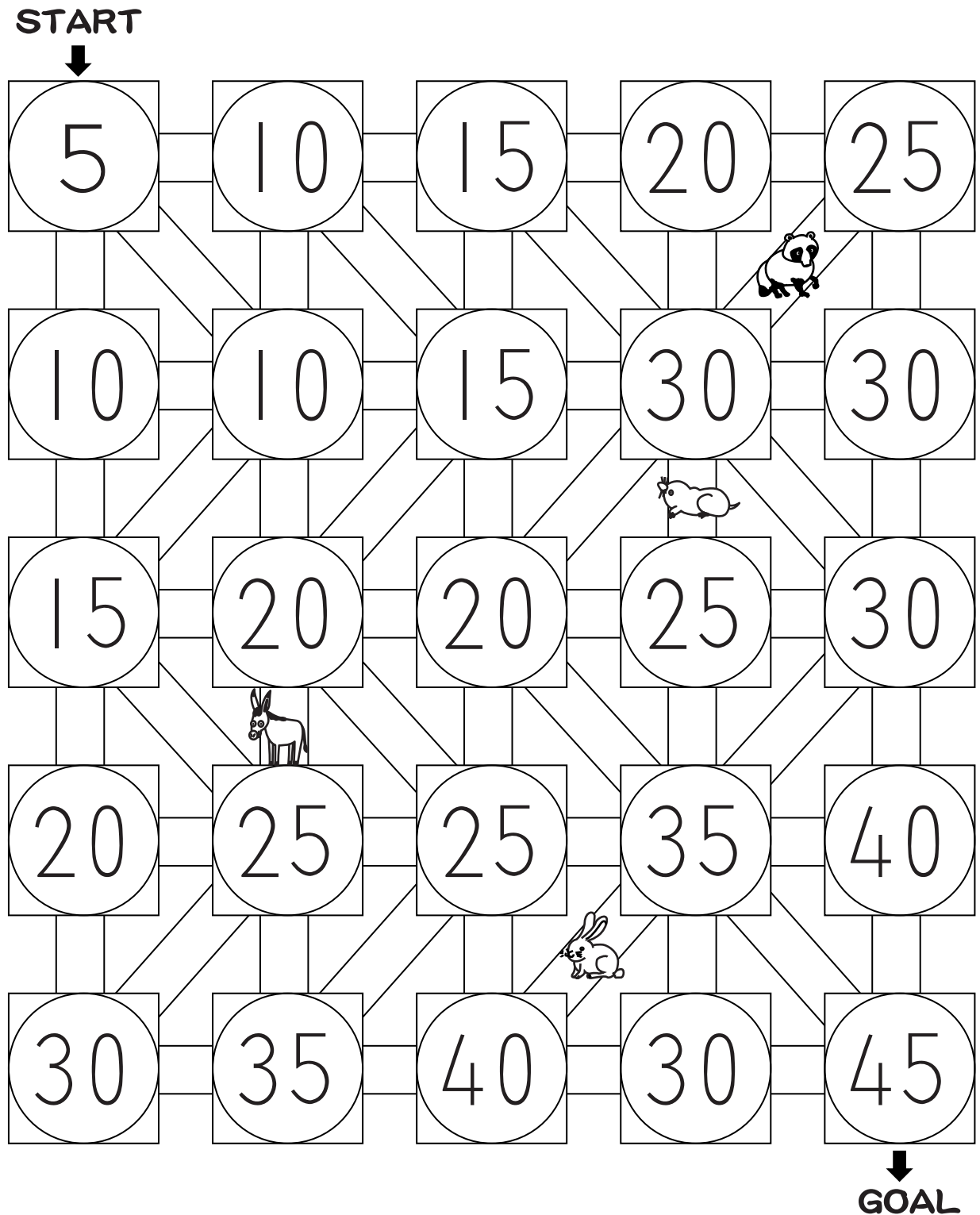
□の中に文字をいれ、俳句をつくりましょう。

			や
		□	れ
		□	□
		が	つ
		□	□
	あ	を	
	□	す	
	を	り	
	□		
	る		
小 <small>こ</small>			
林 <small>はやし</small>			
一 <small>いっ</small>			
茶 <small>ちや</small>			

口コモ 7-17

なまえ

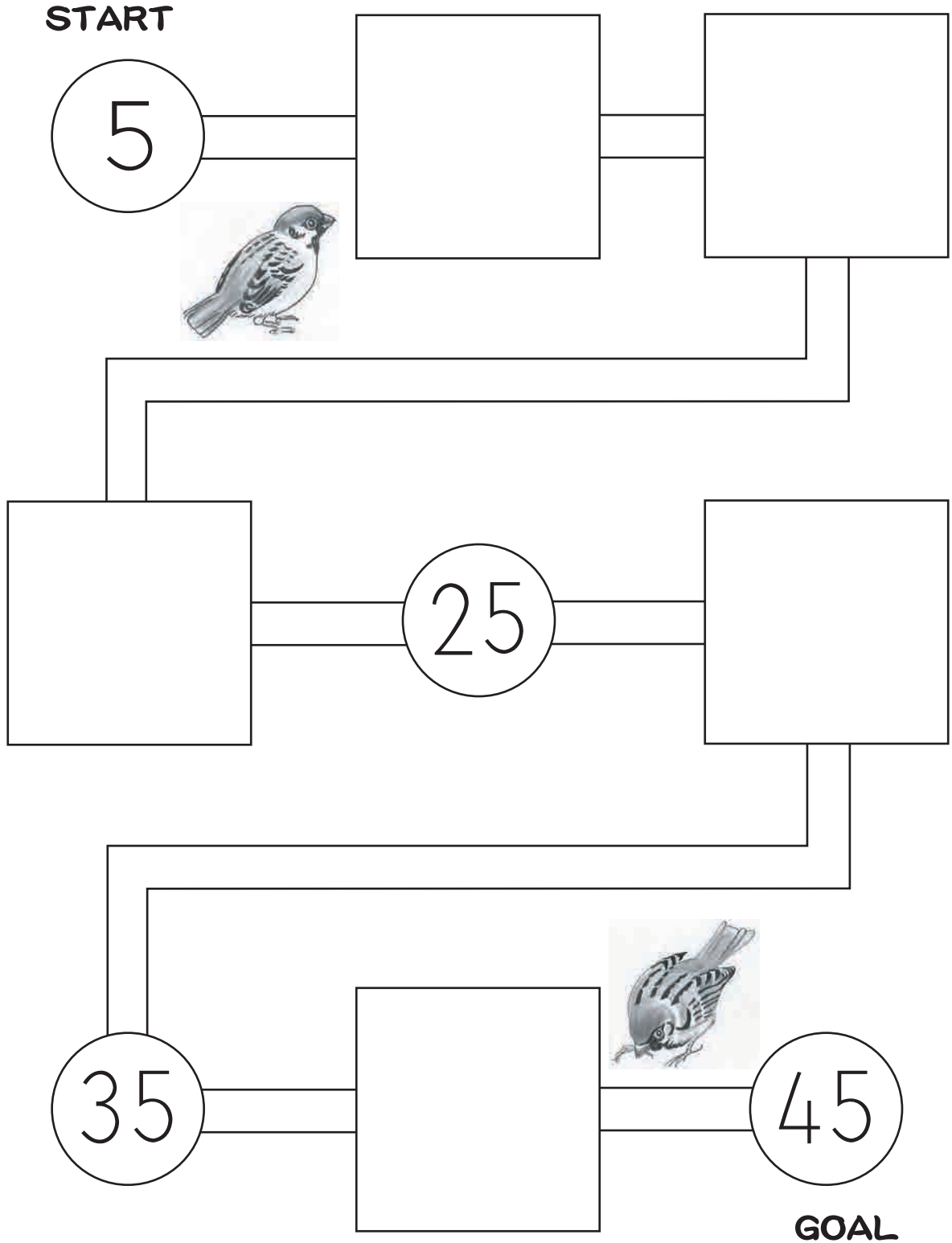
5とびで、GOAL までいきましょう。



口コモ 7 - 18

なまえ

あいている□の中なかに5とびすうじで数字をかきましょう。



口コモ 7 - 19

なまえ

せん
線でむすびましょう。

ね
音

もくれない



は
歯

あ
を上げる



め
目

た
が立たない



口コモ 7 - 20

なまえ

線^{せん}でむすびましょう。

ね^ねを^あ上げる

きょうみがないよ



は^はが^た立たない

もうだめだ、これ以上^{いじょう}無理だ



め^めもくれない

どうしてもかなわない



線^{せん}でむすびましょう。

め
目も
くれない

じぶん ちから およ
自分の力が及ばず、かなわ
ないこと。



は
歯が
た
立たない

こんなん た よわね
困難に耐えられず弱音を
降参すること。



ね あ
音を上げる

かんしん しめ みお
関心を示さず、見向きもし
ないこと。



下から選んで慣用句をつくりましょう。

を^あ上げる

が^た立たない

もくれない

は ね め

さん にん むすめ
三人の娘たちのつぎにくっついたのはだれで
すか？ ○をつけましょう。



すえ こ
末っ子



ひやくしょう
お百姓さん



ひめ
お姫さま

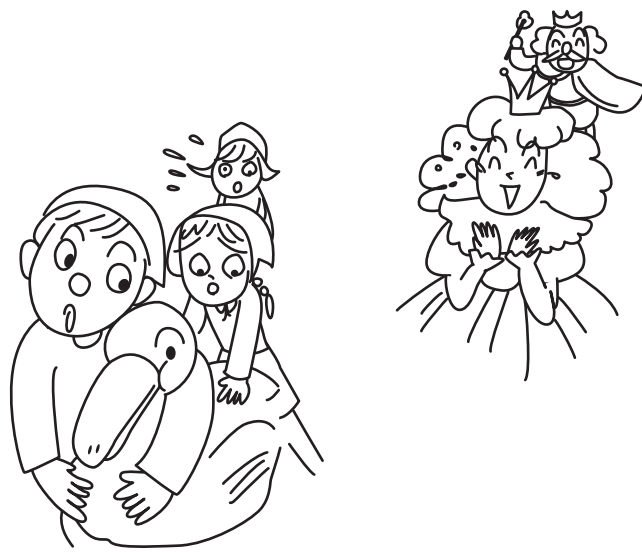


しん ぶ
神父さん



こびと

おうさま さいしょ い むり ちゅうもん
王様が、最初に言った無理な注文は、どれで
すか？



- 1 お城のぶどう酒をぜんぶ飲める男をつれてこい。
- 2 山ほどのパンを食べられる男をつれてこい。
- 3 海でも陸でも走れる船を持ってこい。

口コモ 7 - 25

なまえ

線せんでむすびましょう。

いま
今はただ
おもいたえなむとばかりを

こえきとき
声聞く時ぞ
あきかな
秋は悲しき

こころ
心あてに
おらばや折らむ 初霜はつしもの

はげしかれとは
いの
祈らぬものを

う
憂かりける
ひと はつせ やま
人を初瀬の山おろしよ

ひと
人づてならで
いふよしもがな

おくやま
奥山に
もみぢ踏み分け鳴く鹿しかの

お
置きまどはせる
しらぎくはな
白菊の花

口コモ 7 - 26

なまえ

線^{せん}でむすびましょう。

う
憂かりける
ひと はつせ やま
人を初瀬の山おろしよ

おきまどはせる
しらぎく はな
白菊の花

いま
今はただ
おもいたえなむとばかりを

ひと
人づてならで
いふよしもがな

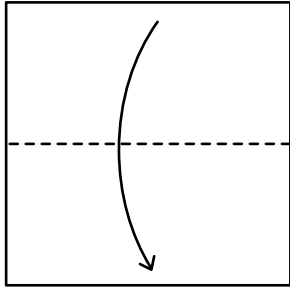
こころ
心あてに
おらばや折らむ 初霜の

こえき とき
声聞く時ぞ
あき かな
秋は悲しき

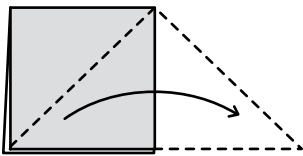
おくやま
奥山に
もみぢ踏み分け 鳴く鹿の

はげしかれとは
いの
祈らぬものを

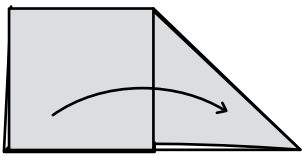
《エンゼルフイッシュ》



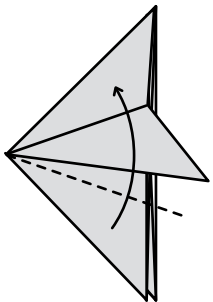
1 はんぶん に たにおりする



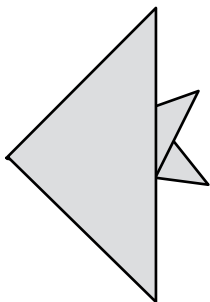
3 うえに なっている しかくを ひらいて さんかくをつくる



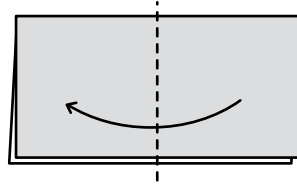
5 はんたいがわと おなじように しかくを ひらいて さんかくをつくる



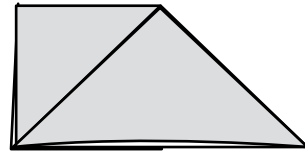
7 したの さんかくも 6と おなじように たにおりする



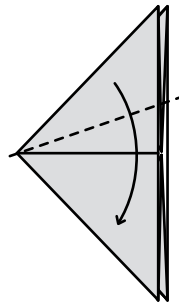
エンゼルフイッシュの かんせい



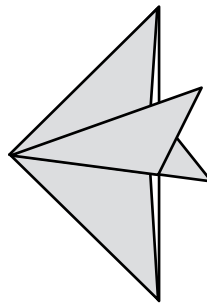
2 さらに はんぶん に おる



4 うらがえす



6 うえの さんかくを 1まいだけ ななめに おる



8 うらがえす